



サンディエゴを代表する著名人が、日本からのゲストにメッセージを送るインタビューです。

## 日本は私にとって第2の故郷 日米関係の促進に務めています



©Gabrielle Fox

### 在サンディエゴ日本国名誉総領事 ケイト・レナード

日本語専攻の修士課程を修了後、経営学修士課程を修了。その後、米国公認会計士資格を取得。1981年より日本で公認会計士として勤める。帰国後は会計事務所を共同経営しながら、日米関係促進のための活動を続け、2012年に在サンディエゴ日本国名誉総領事に任命される

サンディエゴへようこそ  
いらっしやいました。私は昨  
年の7月より、在サンディエ  
ゴ日本国名誉総領事に任命  
され、会計士という本業の傍  
ら、日本人の利益の保護・増  
進、またサンディエゴにおけ  
る日米交流の促進などに努め  
ています。

私が日本に興味を持った

きっかけは、東京オリンピック  
の観戦で日本を訪れた、当  
時の姉のボーイフレンドから  
聞いたさまざまな体験談で  
す。ユニークな食べ物や街の  
風景など、これまで見たこと  
のない世界が兄の撮ってきた  
写真の中に広がっていました  
。以来、雑誌で日本の写真を  
見つけるたびにスクラップし

て大事に取っておくほど日本  
に魅力を感じました。

大学では日本語を専攻し、  
学校のプログラムで交換留  
学生として半年間、岡山県に  
滞在しました。この時ホスト  
ファミリーを始めとした周囲  
の日本人にとっても親切にし  
てもらい、素晴らしい経験がで  
きて、以来日本を第2の故郷  
と思うようになりました。

### サンディエゴには 無限大の可能性がある

その後、同じプログラムで  
日本留学をした夫と出会い結  
婚しました。私は経営学修士  
課程に進み、その後米国公認  
会計士資格を取得。夫は法学  
大学院に進みました。私は会  
計士として、夫は弁護士とし  
て互いのキャリアを築いた  
後、1981年に神戸に引ッ  
越しました。

そして、大阪にある、当時  
日本で最大の監査法人、朝日  
会計社（現在の有限責任あず  
さ監査法人）での仕事を得ま  
した。ここでは唯一のアメリ  
カ人公認会計士として、両国  
の文化や慣習、ビジネスマ  
ナーを理解していることが役  
に立ちました。

85年に帰米後も日本のビ



大学時代に同級生だった友人2人と、浅草寺にて

ジネス界とのつながりを大  
切にしながら、さまざまな国  
際組織で活動し、日米関係の  
促進に努めてきました。そし  
て、昨年就航した日本航空の  
直行便により、サンディエゴ  
と日本間のビジネスの機会が  
今後、ますます増えていくこ  
とが期待でき、大変喜ばしく  
思っています。最近では、サ  
ンディエゴへの投資プランを  
紹介する、日本でのセミナー  
を開催しました。

今後、より多くの日本人に  
サンディエゴを知ってもら  
い、たくさんの人に訪れて  
ほしいと思っています。レ  
ジャー面でもビジネス面でも、無限大の可能性を秘めて  
いる土地ですから。

